

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	7,276,741	7,340,005				
決算	7,245,849					
人件費(A)	101,600	115,400				
報酬(B)	540	540				
年間経費(予算又は決算+A+B)	7,347,989	7,455,945				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
企業債残高	億円	目標	249	249	248	248	248	246
		実績	246					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

#### ・企業債残高

健全な水道経営の持続に向け、水需要の減少を前提とした資産経営を行う一方、安定的な財源確保のため、元金ベースのプライマリーバランスの範囲内で企業債の借入を行った。  
水道施設の建設や更新に掛かる建設コストを抑制するため、低コスト材料や低コスト工法を積極的に採用するとともに、長期的に投資費用の縮減や平準化等を図るアセットマネジメントによる計画的な投資を実施することにより、企業債残高の抑制が図られた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	5,636,786	5,520,846	13.0	1.0	8.0		540
2	浜松市水道事業(資本的支出)				○	1,819,159	1,819,159					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						7,455,945	7,340,005	13.0	1.0	8.0		540

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

### ◇事業目的・事業対象

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設を適正に維持管理し、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇事業の概要

- 水道事業の経営管理
  - ・持続可能かつ健全な経営の推進
- 水道事業に係る組織・人事管理
  - ・経営の効率化を図るため人員適正化、少数精鋭化
- 災害対策事業
  - ・他都市連携による防災訓練の実施
- 水道の普及啓発事業
  - ・通常では、目に触れる機会が稀な、インフラとしての水道に対する理解及び安全・安心の啓発

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	-	事業会計	自治事務(その他)	水道法	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	5,464,581	5,520,846				
	決算	5,437,888					
	国・県支出						
	市債						
	その他	3,309					
	一般財源	5,368,839	5,459,234				
	一般会計繰入金	65,740	61,612				
人件費(報酬等) (千円)		540	540				
人件費 (千円)		101,600	115,400				
人工	正規	14.0	13.0				
	再任用(h31)	1.0	1.0				
	再任用(h26)		8.0				
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

安全で安価な飲料水の供給

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
企業債残高(億円)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	249	249	249	248	248	248	246
実績値	248	246					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
職員定数(人)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	153	152	146	146	146	146	146
実績値	153	151					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
他の自治体等との合同防災訓練の実施回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4	4	4	4	4	4	4
実績値	3	3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
啓発事業の開催回数(回)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	1	1	1	1	1	1	1
実績値	4	4					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 水道事業の経営管理
  - ・持続可能かつ健全な経営の推進
- 水道事業に係る組織・人事管理
  - ・経営の効率化を図るため人員適正化、少数精鋭化
- 災害対策事業
  - ・他都市連携による防災訓練の実施
- 水道の普及啓発事業
  - ・通常では、目に触れる機会が稀な、インフラとしての水道に対する理解及び安全・安心の啓発

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・企業債残高については、建設改良費の削減などにより目標に対しては3億円減の246億円となり、企業債残高の抑制が図られた。
- ・職員定数については、152人の目標に対して151人の実績となり、計画的に人件費の削減を図ることができた。
- ・19大都市水道局災害相互応援に関する覚書に基づき、堺市及びさいたま市との合同防災訓練を実施するとともに、日本水道協会中部支部の合同防災訓練に参加した。
- ・上下水道フェスタ、市民モニターアンケート、施設見学をそれぞれ実施し上下水道の普及啓発に努めた。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・健全な水道経営の持続による安定したサービスと安全な水道水の提供に向け、平成29年度に官民連携手法の調査を実施し運営委託方式の導入を検討したが、市民や国民の皆様のご理解が十分に進んでいない状況であり、検討を含め導入を延期した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・効率的な運営に向け、配水区再編の検討や職員の技術力向上の取り組み、料金体系見直しの研究などを行い、水道事業の基盤強化に取り組んでいく。

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設を適正に維持管理し、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇事業の概要

#### ○企業債償還金

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	-	事業会計	自治事務(その他)	水道法	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,812,160	1,819,159				
	決算	1,807,961					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,476,740	1,494,211				
	一般会計繰入金	331,221	324,948				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)							
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

安全で安価な飲料水の供給

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
企業債残高(億円)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	249	249	249	248	248	248	246
実績値	248	246					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○企業債償還金

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・企業債残高

健全な水道経営の持続に向け、水需要の減少を前提とした資産経営を行う一方、安定的な財源確保のため、元金ベースのプライマリーバランスの範囲内で企業債の借入を行った。  
水道施設の建設や更新に掛かる建設コストを抑制するため、低コスト材料や低コスト工法を積極的に採用するとともに、長期的に投資費用の縮減や平準化等を図るアセットマネジメントによる計画的な投資を実施することにより、企業債残高の抑制が図られた。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成27年度より、公営企業債について、財政融資の償還年限が延長されたことから、後年度の公債費抑制につながる金利低減を含めた財政運営の健全化に向け、様々な発行条件について検討を実施し、企業債の発行条件について見直し。
- ・見直しの効果として、償還年限と耐用年数のギャップによって生じる構造的な資金不足の解消・圧縮が見込まれる。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・引き続き、後年度の公債費抑制につながる金利低減を含めた財政運営の健全化に向け、様々な発行条件について検討を行う。



# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 水道会計支出金

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇関連するSDGsのゴール

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	378,861	368,207				
決算	378,861					
人件費(A)						
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	378,861	368,207				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	
------	--

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	水道事業会計負担金					368,207	368,207					
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						368,207	368,207					

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 水道事業会計負担金

### ◇事業目的・事業対象

### ◇事業の概要

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	378,861	368,207				
	決算	378,861					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	378,861	368,207				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)							
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

# 政策シート (政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道

(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	828,915	773,596				
決算	762,603					
人件費(A)	205,400	197,600				
報酬(B)	27,684					
年間経費(予算又は決算+A+B)	995,687	971,196				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
共同住宅における小規模貯水槽の設置残件数	件	目標	1,540	1555	1455	1345	1225	1,100
		実績	1680					
検針業務等の包括委託		目標	継続運用	継続	継続	継続	継続	継続
		実績	継続運用					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

豊かな市民生活や、活力ある経済活動の源泉となる水道水の安全で安定した供給を実現するために、施設の適正な維持管理及び拡張・改良事業を推進するとともに、公営企業の使命である公共の福祉の増進と経済性を発揮することを目的とする。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
・浜松市水道事業ビジョンに基づき共同住宅の小規模貯水槽設置数の減数を目標し、貯水槽方式から直結方式へ切り替えるよう周知した。	
・H29年度から新たに5年間の包括委託をスタートさせた。	
・より高度なICTを取り入れた機種(最新のスマートメーター等)の導入について、他都市での研究発表会に参加し情報収集に努めた。そのほかスマートメーターに関する研究をしている全国的組織に加わった。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	911,364	713,764	26.0	2.0		3.0	
2	浜松市水道事業(資本的支出)					59,832	59,832					
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						971,196	773,596	26.0	2.0		3.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

### ◇事業目的・事業対象

- ・適正な給水装置工事のため指定工事業業者に対する技術的指導及び水道使用に関する監督・指導を行う。
- ・検針業務を始め料金徴収にかかる業務を包括委託をすることで、業務の効率化や経費の削減を図る。
- ・より高度なICTを取り入れ、検針等の業務の省力化と効率化を図り業務の即時性を高める。

### ◇事業の概要

- ・給水装置工事指定事業者に対する指導・監督事業においては、指定事業者を対象とした技術講習会を実施する。
- ・給水装置工事の相談・受付・検査業務においては、給水装置工事の事前相談に対する技術的指導及び上水道使用に関する監督・指導を実施する。
- ・料金収入の安定確保については、新たな滞納の発生を減らすとともに、滞納分の早期解決を図ることで収入の安定確保を目指す。
- ・収納関係事務については、業務を包括委託することで、事務の効率化や経費の削減を図る。
- ・検針・調定業務については、業務を包括委託することで効率化や経費の削減を図るとともに、より安全で軽量、高機能、低コストな検針システムの導入を目指す。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	-	事業会計	自治事務(その他)	水道法	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	770,652	713,764				
	決算	704,723					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	704,723	713,764				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)		27,684					
人件費 (千円)		205,400	197,600				
人工	正規	27.0	26.0				
	再任用(h31)	3.0	2.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	3.0				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

- ・安全安心な水道水の提供ができることを継続していく。



◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
指定工事業者の違反行為 (件)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	0	0	0	0	0	0	0
実績値	5	1					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
検針業務等の包括委託							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	継続運用	継続運用	継続運用	継続運用	継続運用	継続運用	継続運用
実績値	継続運用	継続運用					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・給水装置工事指定事業者に対する指導・監督事業においては、指定事業者を対象とした技術講習会を実施した。
- ・給水装置工事の相談・検査業務において、給水装置工事の事前相談に対する技術的指導及び上水道使用に関する監督・指導を実施した。
- ・料金収入の安定確保については、新たな滞納の発生を減らすとともに、滞納分の早期解決を図った。
- ・収納関係事務については、業務を委託し事務の効率化と経費の削減を図った。
- ・検針・調定業務については、委託し効率化や経費の削減を図った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・給水装置工事指定事業者に対する指導・監督事業においては、指定事業者を対象とした技術講習会を実施した。
- ・給水装置工事の相談・検査業務において、給水装置工事の事前相談に対する技術的指導及び上水道使用に関する監督・指導を実施した。
- ・料金収入の安定確保については、口座振替やクレジットカード制度を推奨し、新たな滞納発生を防ぐとともに、停水の強化をはじめ滞納分の早期解決を図った。
- ・収納関係事務については、業務を委託し事務の効率化と経費の削減を図った。
- ・検針・調定業務については、委託し効率化や経費の削減を図った。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・スマートメーターに関する研究については、全国の自治体や関連事業者で組織する検討会議に本市も加わり、最先端の技術や検討課題等について情報収集を行っている。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・スマートメーターについては、引き続き全国の検討会議に参加し、他都市で実施する実証実験の経緯等を検証するなど、本市での導入の可能性について研究する。

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

- ・料金調定システム及びハードウェアリース代
- ・加入金返還金

### ◇事業の概要

- ・料金調定システム及びハードウェアリース代
- ・加入金返還金

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	-	事業会計	自治事務(その他)	水道法	-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	58,263	59,832				
	決算	57,880					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	57,880	59,832				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)							
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

- ・安全安心な水道水の提供ができるための環境整備を継続していく。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

## 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道

(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

## ◇政策の概要

- ・水道施設の適正な維持管理
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・基幹管路の耐震化および老朽管更新工事。

## ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生

## ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	4,267,176	3,964,574				
決算	3,783,946					
人件費(A)	355,400	354,600				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,139,346	4,319,174				

## ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
基幹管路耐震適合率	%	目標	73	76	79	81	89	100
		実績	73.3					
		目標						
		実績						

## ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・水道施設の適正な維持管理
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・基幹管路の耐震化および老朽管更新工事。

## ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

&lt;進捗&gt; 計画通り

・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の73%を達成し、事業が計画通り進捗している。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	560,609	395,009	20.0	4.0		4.0
2	浜松市水道事業(資本的支出)	○	○	○		3,758,565	3,569,565	27.0			
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						4,319,174	3,964,574	47.0	4.0		4.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

### ◇事業目的・事業対象

<b>事業目的</b> 適正な水道水供給のため、配水管および付属施設を正常な状態に保つ <b>事業対象</b> 水道配水管および付属施設
---

### ◇事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・配給水管維持管理事業</li> <li>・水道地理情報管理システム整備事業</li> <li>・消火栓維持管理事業</li> </ul>
--

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	—	事業会計	自治事務(その他)	地方公営企業法 水道法	—	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	447,218	395,009				
	決算	385,638					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	385,638	395,009				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		166,400	165,600				
人工	正規	20.0	20.0				
	再任用(h31)	5.0	4.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.0	4.0				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。
---



◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
漏水率 (%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7
実績値	6.8	7.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・配給水管維持管理事業
- ・水道地理情報管理システム整備事業
- ・消火栓維持管理事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

・計画的に漏水調査を実施したが、平成29年度に統合した旧簡易水道地区の漏水量が想定より多かったため、漏水率が上昇した。

今後は、旧簡易水道地区についても計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努めた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・引き続き計画的な漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。

## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

<b>事業目的</b> 水道施設の整備、大規模災害時の応急復旧期間の短縮および老朽施設の適正な更新 <b>事業対象</b> 上水道施設および管路
---

### ◇事業の概要

<b>【R1-R4重点戦略項目No.172】</b> ・配水管布設事業 ・消火栓設置事業(拡張費) ・老朽管等更新事業 ・管路耐震化事業 ・消火栓設置事業(改良費)
---

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	—	事業会計	自治事務(その他)	地方公営企業法 水道法	○	○	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,819,958	3,569,565				
	決算	3,398,308					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,398,308	3,569,565				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		189,000	189,000				
人工	正規	27.0	27.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、基幹管路の耐震化を優先的に実施する。
--------------------------------------

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
基幹管路耐震適合率 (%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70.0	73.0	76.0	79.0	81.0	89.0	100
実績値	70.1	73.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・配水管布設事業
- ・消火栓設置事業(拡張費)
- ・老朽管等更新事業
- ・管路耐震化事業
- ・消火栓設置事業(改良費)

・事業の成果と課題

指標の達成度

・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の73%を達成し、事業が計画通り進捗している。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・令和6年度末における基幹管路耐震適合率100%を目標に、基幹管路の耐震化を優先して実施した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

管路の耐震化については、被災時の応急復旧期間の短縮を図るため、影響が大きい基幹管路を今後も優先して実施し、令和6年度末における基幹管路耐震適合率100%を目指す。

令和2年度

(管理番号)  
03 06 01 04 007715000 02

(担当課)  
水道工事課

(責任者)  
野本英晴

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 補助シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
172	基幹管路の耐震化 基幹管路耐震適合率 73.0%	基幹管路の耐震化 基幹管路耐震適合率 76.0%	基幹管路の耐震化 基幹管路耐震適合率 79.0%	基幹管路の耐震化 基幹管路耐震適合率 81.0%
〇〇				

# 政策シート (政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道

(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

- ・安全・安心な水道水の供給
- ・水源の確保及び流域のリスク管理
- ・浄水場業務、水質管理体制の官民連携

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	3,818,749	4,154,065				
決算	3,818,749					
人件費(A)	131,800	129,200				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	3,950,549	4,283,265				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
水安全計画の策定	%	目標	70	70	80	90	100	100
		実績	70					
水源上流域の調査・危害対応策作成	%	目標	70	70	80	90	100	100
		実績	70					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・安全・安心な水道水の供給
- ・水源の確保及び流域のリスク管理
- ・浄水場業務、水質管理体制の官民連携

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・安心・安全な水道水給水を安定的に継続した。安全な水の供給を確実にする水道システム「水安全計画」の策定を進めた。市内水道施設61施設(H29経営統合の旧簡易水道含む)を対象として順次策定、策定済み数が26となった。
- ・水源上流部における有害物質取扱い事業所の調査を実施(70物質、380事業所)、リスクレベルを検証した。
- ・施設維持管理のため、施設点検、補修、修繕工事を実施。また、水質試験機器の更新を実施した。
- ・浄水場の委託業者を監督するとともに、協力・連携体制の強化を図った。施設見学対応に派遣職員を委託し5,608人を受入れた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	4,283,265	4,154,065	16.0	4.0		1.0
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						4,283,265	4,154,065	16.0	4.0		1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800



# 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

## ◇事業目的・事業対象

安全な水道水を供給するため水道法に基づく定期水質検査及び必要な検査を実施し、その結果を公表し安全な水道水のPRを行う。また、水道水源の流域の化学物質等を排出する事業所の把握等水源水質の監視を行う。必要な水量確保のため、三方原用水や井戸の維持管理を行うとともに県企業局からの受水について調整を図る。取水施設、浄水施設、配水施設の維持管理及び運転監視業務を行う。

## ◇事業の概要

- 水質検査及び水質管理
  - ・水道法等に基づく定期の水質検査及び水道法届出に伴う給水前水質検査 ・浄水場運転に係る水質管理及び検査
  - ・水質関係の市民相談及び配管工事後の洗管水等の水質検査
  - ・水安全計画の策定
- 水源水質保全
  - ・水源上流域の調査 ・静岡県企業局からの受水量計画及び調整
  - ・三方原用水の維持管理及び三方原用水第二期土地改良事業(農水・工水・浄水)による設備更新
  - ・自己水源(深井戸)の維持管理
- 取水施設、浄水施設、配水施設の維持管理及び運転監視業務
  - ・取水・配水及び受水の計画及び実施 ・浄水施設維持管理及び維持管理のための委託及び工事契約
  - ・施設補修工事の設計・実施及び監督 ・自家用電気工作物管理
  - ・施設点検及び監視業務(委託業務)の管理監督 ・浄水場施設見学の受入・案内

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	—	事業会計	自治事務(その他)	水道法	—	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,818,749	4,154,065				
	決算	3,818,749					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,818,749	4,154,065				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		131,800	129,200				
人工	正規	17.0	16.0				
	再任用(h31)	2.0	4.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	1.0				

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1,6.4,6.6,6.b	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を供給するため水道法に基づく定期水質検査及び必要な検査を実施し、さらに取水施設、浄水施設、配水施設の維持管理及び運転監視業務の健全な運営を図る。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
水安全計画の策定(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	40	70	80	90	100	100	100
実績値	40	70					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
水源上流域の調査・危害対応策作成(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	40	70	80	90	100	100	100
実績値	40	70					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
-							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 水質検査及び水質管理
  - ・水道法等に基づく水質検査 ・大原浄水場の水質試験及び水質管理
  - ・水質関係の市民相談 ・簡易水道及び洗管水の水質検査
  - ・水安全計画の策定
- 水源水質保全
  - ・水源上流域の調査 ・静岡県企業局からの受水量計画及び調整
  - ・三方原用水の維持管理及び三方原用水第二期土地改良事業(農水・工水・浄水)による設備更新
  - ・自己水源(深井戸)の維持管理
- 取水施設、浄水施設、配水施設の維持管理及び運転監視業務
  - ・取水・配水及び受水の計画及び実施 ・浄水施設維持管理及び維持管理のための委託及び工事契約
  - ・施設補修工事の設計・実施及び監督 ・自家用電気工作物管理
  - ・施設点検及び監視業務(委託業務)の管理監督 ・浄水場施設見学の受入・案内

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- 水質検査及び水質管理
 

水道法等に基づく給水栓等の水質検査51項目、原水の水質検査(自主検査)を各水源ごと年間1回以上実施。市民相談は44件(令和2年2月末現在)に対応。水安全計画の策定を進めた。
- 水源水質保全
 

水源上流域の調査、自己水源(深井戸)の維持管理を行い水源水質の保全に努めた。三方原用水の維持管理及び三方原用水第二期土地改良事業(農水・工水・浄水)の協定書を締結、平成27年度から着手。(令和6年度の完了予定)
- 取水施設、浄水施設、配水施設の維持管理及び運転監視業務
 

計画的な取水・配水及び県水受水を行った。浄水施設維持管理のため委託、工事、補修、自家用電気工作物管理を実施。浄水場委託業者の管理監督を行うとともに協力が連携の体制強化を図った。管理監督浄水場施設見学の受入・案内に派遣業者を委託し5,910人を受け入れた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

包括化した浄水場運転管理業務の受託者との連携を進め、安心・安全で低廉な飲料水の供給を継続するとともに、老朽化した施設の適正な修繕・更新を継続している。

また、高度浄水処理に係る先進事例を視察するなど、浄水施設更新のための情報収集を行っている。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

浄水場運転管理業務について平成31年度から3年間の委託契約を締結した。モニタリングを充実することにより業務内容・包括委託等の見直しを行い更なる効率化を図っていく。

また、水道アセットマネジメント計画に沿った施設更新に資するため、水処理関連の知見蓄積を継続する。

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

- ・水道施設の適正な維持管理。
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・基幹管路の耐震化および老朽管更新工事。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	1,932,127	2,341,159				
決算	1,967,708					
人件費(A)	200,200	191,600				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,167,908	2,532,759				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
基幹管路耐震適合率	%	目標	73.0	76.0	79.0	81.0	89.0	100.0
		実績	73.3					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・水道施設の適正な維持管理。
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・基幹管路の耐震化および老朽管更新工事。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の73%を達成し、事業が計画通り進捗している。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	764,144	607,544	19.0	5.0		2.0
2	浜松市水道事業(資本的支出)				○	1,768,615	1,733,615	5.0			
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						2,532,759	2,341,159	24.0	5.0		2.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

# 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

## ◇事業目的・事業対象

<b>事業目的</b> 適正な水道供給のため、配水管および付属施設を正常な状態に保つ。 <b>事業対象</b> 水道配水管および付属施設。
--

## ◇事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理事業</li> <li>・配給水管維持管理事業</li> <li>・配給水管切替事業</li> <li>・消火栓維持管理事業</li> <li>・災害対応の強化</li> </ul>
---

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	—	事業会計	自治事務(その他)	水道法	—	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	423,252	607,544				
	決算	405,200					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	405,200	607,544				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		165,200	156,600				
人工	正規	20.0	19.0				
	再任用(h31)	7.0	5.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		2.0				

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。
---

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
漏水率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7
実績値	6.8	7.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・施設管理事業
- ・配給水管維持管理事業
- ・配給水管切替事業
- ・消火栓維持管理事業
- ・災害対応の強化

・事業の成果と課題

指標の達成度

・計画的に漏水調査を実施したが、平成29年度に統合した旧簡易水道地区の漏水量が想定より多かったため、漏水率が上昇した。  
 今後は、旧簡易水道地区についても計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・浜北地区の漏水調査業務委託を実施した。また遠方監視システムの充実を行い、早期の漏水発見と修繕を行うことにより漏水率の軽減を図った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・引き続き計画的な漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。



## 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

事業目的 水道施設の整備、大規模災害時の応急復旧期間の短縮および老朽施設の適正な更新
事業対象 上水道施設および管路

### ◇事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管布設事業</li> <li>・施設整備事業</li> <li>・消火栓設置事業(拡張費)</li> <li>・老朽管等更新事業</li> <li>・管路耐震化事業</li> <li>・施設改良事業費</li> <li>・施設耐震化事業</li> <li>・消火栓設置事業(改良費)</li> <li>・安定供給システムの構築</li> </ul>
--

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	—	事業会計	自治事務(その他)	水道法	—	—	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,508,875	1,733,615				
	決算	1,562,508					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	1,562,508	1,733,615				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		35,000	35,000				
人工	正規	5.0	5.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、基幹管路の耐震化を優先的に実施する。
--------------------------------------

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
基幹管路耐震適合率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70.0	73.0	76.0	79.0	81.0	89.0	100.0
実績値	70.1	73.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・配水管布設事業
- ・施設整備事業
- ・消火栓設置事業(拡張費)
- ・老朽管等更新事業
- ・管路耐震化事業
- ・施設改良事業費
- ・施設耐震化事業
- ・消火栓設置事業(改良費)
- ・安定供給システムの構築

・事業の成果と課題

指標の達成度

・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の73%を達成し、事業が計画通り進捗している。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・令和6年度末における基幹管路耐震化適合率100%を目標に、基幹管路の耐震化を優先して実施した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・管路耐震化については、被災時の応急復旧期間の短縮を図るため、影響が大きい基幹管路を今後も優先して実施し、令和6年度末における基幹管路耐震適合率100%を目指す。

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 浜松市水道事業会計

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

- ・安全・安心な水道水の供給
- ・水道施設の適正な維持管理
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・配水幹線の耐震化および老朽管更新工事。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	719,599	922,413				
決算	699,599					
人件費(A)	121,400	121,400				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	820,999	1,043,813				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
基幹管路耐震適合率	%	目標	73	76	79	81	89	100
		実績	73.3					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・安全・安心な水道水の供給
- ・水道施設の適正な維持管理
- ・「第5次浜松市上水道布設事業」に基づく管網等水道施設の整備および給水要望を受けての配水管の布設。
- ・配水幹線の耐震化および老朽管更新工事。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の70.0%を達成し、事業が計画通り進捗している。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市水道事業(水道事業費用)				○	363,388	297,988	7.0	3.0		2.0	
2	浜松市水道事業(資本的支出)				○	680,425	624,425	8.0				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,043,813	922,413	15.0	3.0		2.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

# 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(水道事業費用)

## ◇事業目的・事業対象

<b>事業目的</b> 適正な水道水供給のため、水道施設および管路を正常な状態に保つ <b>事業対象</b> 水道施設および管路
---

## ◇事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理事業</li> <li>・配給水管維持管理事業</li> <li>・配給水管切替事業</li> <li>・消火栓維持管理事業</li> </ul>
---

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	—	事業会計	自治事務(その他)	地方公営企業法 水道法	—	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	263,006	297,988				
	決算	263,006					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	263,006	297,988				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		65,400	65,400				
人工	正規	7.0	7.0				
	再任用(h31)	3.0	3.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	2.0	2.0				

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。
---

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
漏水率 (%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	4.0	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.7
実績値	6.8	7.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
水安全計画の策定(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	40	70	80	90	100	100	100
実績値	40	70					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・施設管理事業
- ・配給水管維持管理事業
- ・配給水管切替事業
- ・消火栓維持管理事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

漏水率(遅れている)

・計画的に漏水調査を実施したが、平成29年度に統合した旧簡易水道地区の漏水量が想定より多かったため、漏水率が上昇した。

今後は旧簡易水道地区についても計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。

水安全計画の策定(%) (計画通り)

・安全な水の供給を確実にする水道システム「水安全計画」の策定を進めた。市内水道施設18施設を対象として順次策定し、12個所の策定が完了した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・ 計画的に漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努めた。
- ・ 水道施設18施設を対象として順次「水安全計画」の策定をし、12個所の策定が完了した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・ 引き続き計画的な漏水調査を実施し、漏水の早期発見に努める。
- ・ 引き続き「水安全計画」の策定を進める。



# 事業シート (事業名) 浜松市水道事業(資本的支出)

## ◇事業目的・事業対象

<b>事業目的</b> 水道施設の整備、大規模災害時の応急復旧期間の短縮および老朽施設の適正な更新 <b>事業対象</b> 上水道施設および管路
---

## ◇事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管布設事業</li> <li>・施設整備事業</li> <li>・消火栓設置事業(拡張費)</li> <li>・老朽管等更新事業</li> <li>・管路耐震化事業</li> <li>・施設改良事業</li> <li>・施設耐震化事業</li> <li>・消火栓設置事業(改良費)</li> </ul>
---

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S4	—	事業会計	自治事務(その他)	地方公営企業法 水道法	—	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	456,593	624,425				
	決算	436,593					
	国・県支出	18,000	24,536				
	市債						
	その他						
	一般財源	418,593	599,889				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		56,000	56,000				
人工	正規	8.0	8.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生	○ 6.1	⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

安全な水道水を安定的に供給するため、基幹管路の耐震化を優先的に実施する。
--------------------------------------

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
基幹管路耐震適合率 (%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	70.0	73.0	76.0	79.0	81.0	89.0	100.0
実績値	70.1	73.3					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・配水管布設事業
- ・施設整備事業
- ・消火栓設置事業(拡張費)
- ・老朽管等更新事業
- ・管路耐震化事業
- ・施設改良事業
- ・施設耐震化事業
- ・消火栓設置事業(改良費)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・基幹管路の耐震化を優先的に実施した結果、耐震適合率が目標の73%を達成し、事業が計画通り進捗している。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・令和6年度末における基幹管路耐震適合率100%を目標に、基幹管路の耐震化を優先して実施した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

管路の耐震化については、被災時の応急復旧期間の短縮を図るため、影響が大きい基幹管路を今後も優先して実施し、令和6年度末における基幹管路耐震適合率100%を目指す。

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 飲料水供給施設費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

(1)衛生管理を促すとともに、施設修繕により、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する。  
(2)小規模な水道に特化した効果性と経済性を踏まえた改良更新整備により、安全で安定した生活用水の確保を支援する。  
(3)地域の水道として必要な知識・技術の継承に努め、地元水道業者との連携を図り、施設の適正な維持管理による、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	51,587	41,475				
決算	48,921					
人件費(A)	40,720	40,720				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	89,641	82,195				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
水質検査受検率	%	目標	95	96	97	98	99	100
		実績	91					
水質適合率	%	目標	95	96	97	98	99	100
		実績	81					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

(1)維持修繕により、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援した。  
(2)小規模水道に特化した整備手法により経済的で効果的な改良更新整備を行い、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援した。  
(3)水質検査を含む維持管理費用を助成し、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援した。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り  
飲料水供給施設の維持修繕を行うほか、高齢化や過疎化で維持管理が困難な水道組合に対し、維持管理委託費と水質検査費を助成し、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	飲料水供給施設維持管理事業					41,552	26,792	1.8	0.6			
2	飲料水供給施設整備事業					23,892	8,812	2.0	0.3			
3	飲料水供給施設管理助成事業(補助金)					16,751	5,871	1.4	0.3			
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						82,195	41,475	5.2	1.2			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 飲料水供給施設維持管理事業

### ◇事業目的・事業対象

衛生管理を促すとともに、施設維持修繕により、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する。

### ◇事業の概要

飲料水供給施設の維持修繕のほか、支援事業全般に関する事務を行う。  
 (公設飲料水供給施設144施設)

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	29,711	26,792				
	決算	28,181					
	国・県支出						
	市債						
	その他	1,766	1,445				
	一般財源	26,415	25,347				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		14,760	14,760				
人工	正規	1.8	1.8				
	再任用(h31)	0.6	0.6				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

経済性ある施設改修と効率的かつ効果的な維持管理により、安全で安定して生活用水を確保できるよう支援する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

飲料水供給施設等の維持修繕のほか、事業活動全般に関する事務等を行った。  
(公設飲料水供給施設144施設)

・事業の成果と課題

指標の達成度

漏水等の緊急修繕等を実施し、安全で安定して生活用水を確保できるよう支援した  
施設維持修繕 42件 17,680千円

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

施設の維持管理は地域住民が行っているが、過疎化や高齢化のほか、水道精通者が不在で適正な維持管理が困難となっている。人口減少を踏まえると、施設は現施設を最大限に活用する必要があり、適正な維持管理を地域の水道業者と連携として指導することで、施設の延命化と利用者の安心に繋げる必要がある

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

過疎化や高齢化により人口減少はより進むと思われ、施設の更新は過剰な投資に繋がりがかねない。適正な維持管理と部分改修により現施設を最大限に活用していくとともに、有事における対応に備え、地元水道業者との連携を深める中で、安全で安定して飲料水が確保できるよう支援していく



## 事業シート (事業名) 飲料水供給施設整備事業

### ◇事業目的・事業対象

飲料水供給施設の施設整備を行い、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する。

### ◇事業の概要

飲料水供給施設の改良及び更新工事

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	16,303	8,812				
	決算	16,135					
	国・県支出						
	市債	11,800	5,800				
	その他	1,613	879				
	一般財源	2,722	2,133				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		15,080	15,080				
人工	正規	2.0	2.0				
	再任用(h31)	0.3	0.3				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

経済性ある施設改修により、安全な水を安定的に確保できるよう支援する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
消毒設備設置率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	89	89	95	95	95	98	100
実績値	88	94					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1)取水施設改良事業
- (2)更新改良事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

- (1)取水施設改良事業 3事業 4,454千円
- (2)更新改良事業 4事業 11,680千円

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

人口減少が進む中で、過大な投資とならぬように、個々の施設に応じた工法で事業費の削減を図った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

人口減少が進む中で、過大な投資とならぬように工法を検討し事業費の削減を図っていく。

令和2年度

(管理番号)

03 06 01 08 007760000 03

(担当課)

天竜上下水道課

(責任者)

馬淵 勝巳

(基準日)

令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート

(事業名) 飲料水供給施設管理助成事業(補助金)

## ◇事業目的・事業対象

飲料水供給施設の水質検査及び維持管理委託費用の一部を助成し、適正な維持管理により安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する。

## ◇事業の概要

- (1)水質検査に要する費用に対する助成  
(2)維持管理の委託に要する費用に対する助成

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	5,573	5,871				
	決算	4,605					
	国・県支出						
	市債						
	その他	3,000	3,000				
	一般財源	1,605	2,871				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		10,880	10,880				
人工	正規	1.4	1.4				
	再任用(h31)	0.3	0.3				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

## ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

## ・事業とゴールの関連性

効率的かつ効果的な維持管理により、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
水質検査受検率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	95	95	96	97	98	99	100
実績値	91	91					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
水質適合率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	95	95	96	97	98	99	100
実績値	80	81					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- (1)水質検査に対する助成  
 (2)維持管理の委託費用に対する助成

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- (1)水質検査に対する助成 138施設  
 (2)維持管理の委託費用に対する助成 53施設

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

利用者が少数世帯となっている飲料水供給施設が多数あり、こうした施設の受検が進まなかった。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

管理者講習会を通じて衛生管理の重要性を理解していただくように努め水質検査実施率・適合率を向上させる。

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 小規模水道施設費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

◇政策の概要

特定未普及地域の住民が行う水道施設改修及び水質検査、維持管理委託に要する費用を助成し、安全で安定して飲料水が確保できるよう支援する。

◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	5,126	4,763				
決算	4,762					
人件費(A)	8,480	8,480				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	13,242	13,243				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

特定未普及地域の住民が行う施設改修及び水質検査、維持管理委託に要する費用を助成し、安全で安定して飲料水が確保できるよう支援した

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
特定未普及地域の住民が行う施設改修及び水質検査、維持管理委託に要する費用を助成し、安全で安定して飲料水が確保できるよう支援した	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	生活用水応援事業					13,243	4,763	0.8	0.8		
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						13,243	4,763	0.8	0.8		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800



## 事業シート (事業名) 生活用水応援事業

### ◇事業目的・事業対象

特定未普及地域に居住する市民が、安全で安定して生活用水の確保を支援する

### ◇事業の概要

特定未普及地域の住民が行う施設改修及び水質検査、維持管理委託に対し費用を助成する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	5,126	4,763				
	決算	4,762					
	国・県支出						
	市債						
	その他	10	2,170				
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	4,752	2,593				
	一般会計繰入金						
人件費 (千円)		8,480	8,480				
人工	正規	0.8	0.8				
	再任用(h31)	0.8	0.8				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

経済性ある施設改修と効率的かつ効果的な維持管理により、安全な水を安定的に確保できるよう支援する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

特定未普及地域の住民が行う施設改修及び水質検査、維持管理委託に対し費用を助成した。

・事業の成果と課題

指標の達成度

特定未普及地域の住民が行う施設改修及び水質検査、維持管理委託に対し費用を助成した。また、濁水や濁水等で生活用水の確保が出来ない住民には水の宅配サービスを行った。

施設改修 8件  
 水質検査 7件  
 維持管理委託 4件  
 水の宅配 6件

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

市水道が提供できていない水道未普及地域の住民は水道施設等の設置及び維持管理を自己責任で全額自己負担で行っているため、衛生的にも好ましい状況になく、施設改修、水質検査及び維持管理委託の費用の一部を助成する補助制度を創設し、衛生管理の必要性和費用負担の軽減を図った。また、濁水や濁水により生活用水の確保が困難な世帯には、水の宅配サービスを行い、住み慣れた地域でいつまでも生活できるように努めた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

特定未普及地域の状況把握に努め、引き続き安全で安定して飲料水が確保できるよう支援していく

# 政策シート

(政策名) 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道  
(予算費目名) 水道会計支出金

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道

### ◇政策の概要

公営水道が提供できていない地域に居住する市民の、生活用水の確保支援を行い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう支援する。

### ◇関連するSDGsのゴール

⑥水・衛生									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	51,334	51,712				
決算	51,334					
人件費(A)	49,200	49,200				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	100,534	100,912				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

公営水道が提供できていない地域に居住する市民が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、生活用水が確保できるよう支援した。

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り  
水道未普及地域では、過疎化と高齢化が進み、住民自らで水道施設の維持管理を行うことが困難となっており、生活用水が確保できるよう支援した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	水道事業会計負担金					100,912	51,712	6.0	2.0		
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						100,912	51,712	6.0	2.0		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

令和2年度

(管理番号)  
03 06 01 10 000770600 01(担当課)  
天竜上下水道課(責任者)  
馬淵 勝巳(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日**事業シート** (事業名) 水道事業会計負担金

## ◇事業目的・事業対象

公営水道が提供できていない地域に居住する市民が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう飲料水を始めとする生活用水が確保できるよう支援する。

## ◇事業の概要

支援事業に従事する職員の人件費を水道事業会計に支出する

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	—	一般	自治事務(その他)		—	—	—

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	51,334	51,712				
	決算	51,334					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	51,334	51,712				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		49,200	49,200				
人工	正規	6.0	6.0				
	再任用(h31)	2.0	2.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

## ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生	○ 6.1	⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

## ・事業とゴールの関連性

経済性・効率性・効果を踏まえた中で、安全で安定して生活用水が確保できるよう支援する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

支援事業に従事する職員の人件費を水道事業会計に支出した

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

支援事業に従事する職員の人件費を水道事業会計に支出した

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

水道施設に精通する技術職員が減少する中で、安全で安定して飲料水が確保できるよう努めた

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

地域水道として、地域の水道事業者との連携を模索する中で支援を検討する